

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス アニマト鹿屋あさひばる		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 3日		令和7年 2月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 3日		令和7年 2月 7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 12日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・一人ひとりに合わせた個別療育を実施し、SSTや生活練習などの支援を実施。	・一人ひとりに合わせた療育を実施する中で、得意分野や苦手分野を把握し本人のエンパワーメントに繋がられるような療育を作成しています。また同じことの繰り返しにならないよう日々の活動の流れを工夫し楽しんで参加できるよう配慮しています。	・SSTに関しては学ぶことも多いため、職員間で療育に関する専門性を高め、更なる充実に繋げていきたいと思ひます。
2	・職員同士連携を十分に行ったうえで、共通理解の下、同じ支援体制が取れる。	・利用者様を取り巻く環境やご家庭、特性等共通理解した上で、職員同士同じ水準での支援を行っています。	・更なる同じ水準での支援をすべての利用者様に共通して支援していけるようにします。
3	・必要な情報を提示し、視覚情報の配慮を行っている。	・視覚情報として、華美な装飾は控え、必要な情報（一日の流れ、時間など）がわかりやすいよう配慮しています。	・まだ必要なものが多々あると感じているので、室内環境として更に必要なものを今後用意していきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・避難訓練及びBCPの周知が出来ていない。	・お便りでの告知は行っておりますが、情報としての弱さが見られると感じています。	・お便り以外の方法として、メールでの訓練情報の配信などを考慮していきます。
2	・家族支援に関する行事等の実施数。	・ご家族も一緒に参加する行事がもっとあっていいと考えています。	・事業所として出来る範囲で行事数を見直していきたいと思ひます。
3			